

2021年6月28日

各 位

会社名 UTグループ株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一
(コード：2146 東証第一部)
問合せ先 上席執行役員 経営基盤部門長 山田 隆仁
電話番号 03(5447)1710

(開示事項の変更) 子会社及び孫会社の異動を伴う株式取得に関するお知らせ

当社は、2020年2月14日付適時開示「子会社及び孫会社の異動を伴う株式取得に関するお知らせ」において公表しておりました、ベトナムで人材派遣事業を行う Green Speed Co., Ltd. 及び Hoan Nhan Co., Ltd. を100%所有する Green Speed Joint Stock Company (以下、「GS社」) の51%の株式取得におきまして、採用している業績連動型アーンアウト方式の設定期間を一部変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 変更の内容

業績連動型アーンアウト方式の対象期間として、当初は2021年12月期までを設定期間としておりましたが、これを2021年12月期を対象外とした2022年12月期までに変更いたします。なお、支払いを行う総額最大3,789億ベトナムドン(1,767百万円)につきましては、当初より変更はございません。

2. 変更の理由

新型コロナウイルスの感染拡大を抑え込み、早期に経済再開を目指していたベトナムにおいて、2021年初頭より変異ウイルスが発見されるなど、ベトナム政府は同国内の変異ウイルスの感染拡大に強い懸念を示しております。

2020年2月、当社はGS社の51%の株式を取得することを決議し、2020年10月に株式取得を完了しております。その対価の支払いにつきましては、業績連動型のアーンアウト方式を採用し、第1回、第2回の支払いを完了しております。これから迎えます第3回の支払いにつきまして、当初、GS社の2021年12月期業績に連動するよう設定をしておりましたが、前述のようなベトナムにおける新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑み、2022年12月期業績への連動をするべく対価算出事業年度を変更いたします。

GS社では、2022年12月期でのEBITDAの最大化を目指してまいります。コロナ影響収束後の良好な事業環境を背景とする増収とともに、2021年12月期より取り組む売上原価及び販管費削減による大幅増益を計画しております。計画する業績を達成した場合には、当社連結業績に対しましてはのれん償却費の増額影響はございますが、それを吸収する大幅な利益成長が見込まれます。

当社におきましては初の海外展開となる同社において、早期に収益力を向上させることは非常に重要なマターであると考えております。コロナ影響が一日も早く収束し、当社の展開する外国人技能実習生管理代行事業とのブリッジを目指した事業連携スキームを構築し、さらなる事業基盤の強化、収益力の向上に注力してまいります。

3. 今後の見通し

本件による今期の連結業績への影響は軽微であります。今後開示すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以上